

令和4年度よいこの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議、リーダー会議及びフロア会議を通じ周知を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育所保育指針及び法人の保育方針に基づき保育を実施した。 子どもが興味を持ち、育成する力が伸ばせるような教具を選定し提供した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			コロナ禍の中であったができる限りの行事を実施した。しかし、保護者等の参加については制限せざるをえなかった。 行事終了後にはアンケートを実施し意見を取り入れた。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		事務分掌を明確するとともに協働できる体制をとっている。 計画的に避難訓練、防犯訓練及び交通安全指導を実施した。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○				
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を選正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			職員は積極的に参加した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○			職員会議で研修の報告を行っている。	
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			職員が施設・設備の安全点検を計画的に実施した。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○		大型遊具については専門業者に安瀬点検を依頼した。	
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を選正かつ適切に処理しているか。	○			監査法人の指導を受けている。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。	○			出来る限り互見研修を実施した。 コロナの影響で地域との交流が出来なかったものがあつた。 行事等を小学校に周知していない。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○			
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○			
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			令和2年度第三者評価受審済	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和4年度なかよしの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			定期的な利用者アンケートを実施して保育・運営に反映。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			新型コロナウイルス感染症が5類に移行予定であることに応じて、コロナ前に戻すべく事は戻し、コロナにより改善できた事はさらに発展を目指す。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				新型コロナウイルス感染症対策を行いつつ可能な限り実施。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			ZOOMを利用して保護者会、個人面談を開催。
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			親子で遊ぼう（園開放・保育参加）を実施。
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			月に2回英語活動を試験的に導入し、園児からも保護者からも好評を得ている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			職員同士のコミュニケーションについて、全体研修で改善を図った。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を選正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			オンライン研修等を活用した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○			新型コロナウイルス感染症が5類に移行後は、従来通り対面での研修の場を増やす。	
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を選正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		新型コロナウイルス感染症対策を行いつつ、園見学等を実施。 保育の様子を動画配信。 園のコロナ対応等を積極的に発信。 親子で遊ぼうを発展させ、地域の方々への園庭開放を目指している。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。	○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			今年度第三者評価を受審。 前回より高評価の項目増。
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和4年度ともだちの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。 特に職員会議では、大事にしている保育内容について話し合う時間を設けた。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			子どもの様子を捉え、フロア会議等で情報共有し、保育に活かした。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。 教具教材について見直しを行い、在庫管理にも着手した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			コロナの影響により延期した行事もあったが、できる限り実施し、保護者の保育理解にもつなげた。 行事後はアンケートを実施し、次への行事の改善に活かした。 保護者の悩みなど他の保護者に聞いてみたい質問に対して、意見を募り、まとめたものを保護者会で配布した。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		委員会の見直しを行い、食育委員会を発足。食育活動が年間を通して充実できた。 各種会議は、定期的に行うことができなかったが、会議の時間の見直しを行い、内容のブラッシュアップは図ることができた。 乳児・幼児のリーダー同士の連携が図られ、異年齢の関わりがスムーズにできた。 健康・安全に関する習慣や家庭への啓発においては、看護師による保健指導で使用した資料を持ち帰ってもらったことで、保護者へも周知できた。本の紹介なども行った。 特にデリケートゾーンの話は、園で話してもらってよかったという意見が多かった。 避難訓練は、反省を活かしながら毎月行うことができた。防犯訓練は、1回実施。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報をご適切に扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		法人の蓄める保育研修は、積極的に参加するようにしたが、学んだことを還元するまでに至っていない。 キャリアアップ研修については、計画的に進めることができた。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		安全点検箇所の見直しを行い、いろんな人の目で見えるように計画、実施した。 掲示等については、ほとんどをアプリでの配信にし、家庭でもいつでも見てもらえるようにしたが、情報が多すぎて大事な情報が埋もれてしまう課題も出てきた。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	施設間交流については、コロナの影響はまだ残っており、職員の研修は少しずつ回復したが、子ども同士の交流はほぼなかった。 小学校の校庭散歩と見学会には参加することができ、子どもたちにとっても就学への準備につながった。 地域社会との交流は、ほぼなかったが、近くの農家の方に依頼してイチゴ狩りや芋ほり体験することができた。 森友会保育アドバイザーの育児講座を行い、30名ほどの参加があった。 一時預かり利用を実施しており、年間のべ250人ほどの受け入れを行った。 園だよりでは、保護者にもどんな人が働いているのか知り、身近に感じてもらえるように職員紹介を行った。 クラスだよりでは、職員会議で保育について話した内容を載せ、保護者への周知も行った。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			第三者評価を受審し、そこで得た評価を施設運営に反映するようにした。 第三者委員については玄関に掲示するとど	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○		

令和4年度ゆめの森こども園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びが自発的に行われ、異年齢間の交流を通して、子どもが自らやり遂げた満足感や達成感を体験しながら、生活と遊びが豊かになる保育の支援に取り組んでいる。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			保育にあたっては担当者会議の中で、PDCAまでのプロセスを定め、子ども一人ひとりの希望や個性、生活環境に合わせた指導計画を作成し、職員全員で共有して、保育の実践に取り組んでいる。 また、事故発生防止や不審者対策をマニュアル化し、再発防止の徹底にも取り組んでいる。「安全委員会」を設置して、施設内外の安全について点検やマニュアルの見直しを行い、事故を未然に防ぐ体制を整えている。また、火災や地震を想定した自主防災訓練を毎月実施し、子ども全員が安全に避難場所に誘導出来る体制を整えている。また、非常災害時の非常食、飲料水、非常用備品を事業所駐車場の備蓄庫に保管し、いざという時に備えている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○				
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			外部や内部の研修を、階層別、職種別、テーマ別の研修に分かれて職員が受講し、知識や技術の向上と合わせ、職員の意識の高揚に繋げ、職員が生き生きと意欲的に働ける職場環境に取り組んでいる。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		コロナ対策以前は、毎年公民館の文化祭に年長児が歌を披露し、地域交流の輪を広げていた。園長が独楽や凧を用意して、子ども達が昔の遊びを体験している。 また、公民館の行事や活動を玄関ホールに掲示し、地域の情報が得られる取り組みを行っている。また、九州内の各園と合同で互見研修やリーダー研修を実施するなどし、保育の質の向上に務めたところである。 令和5年度にはコロナが5類に移行し制限が緩和されることが見込まれることから、徐々に園外組織との交流を進めていきたい。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○	
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
		(4) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(2) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○			
		(3) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		今年度5年ぶりに第三者評価を受審し、今後の保育所運営に活用しようとしているところである、	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和4年度えがおの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考		
		A	B	C	D			
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			前年度の反省を踏まえ目標設定するが、実際の保護者の声も取り入れ修正していくようにしている。		
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○					
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				日々の子どもの様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。		
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○						
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○						
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○						
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○					
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○					
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			新型コロナウイルスの影響で規模を縮小して開催するなど、保護者の理解を得ながら実施した。		
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○					
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○					
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○					
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○					
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		全員が集まって話す機会を確保することが難しいため、半数づつ集まるなど工夫した。また育児短時間勤務の職員と一般職員の公平感を確保して業務分担できるように務めた。		
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。			○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○				
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○					異年齢保育を基本としつつ、同年齢の活動を適宜取り入れ、適切に実施できた。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○					
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○					
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○				4月～8月にかけて園児の間でコロナ陽性患者が頻発したが、国分寺市と連携を取りながら休園や登園自粛をお願いし、拡大を防いだ。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○					
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○				
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○					
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○					
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			研修を受けた保育者が保育に実践させ、その姿を他の保育者も参考にするようにしている。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○					
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○					
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				雨水排水管や電気配線に根が干渉しそうな高木については、大きくなりすぎる前に伐採した。また、使う見込みのない用具については廃棄し、倉庫の整理を行った。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○						
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○						
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	5才児は就学前の小学校訪問を行った。コロナ禍中であったため、他施設との交流を行うことはできなかったが、近隣農園でのジャガイモ堀りやサツマイモ堀りなどを積極的に行った。		
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○				
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○				
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○				
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○			
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	オベレッタ講師（元小学校教諭）を招いての育児講座を行った。	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○				
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○				
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				園内の掲示板やアプリを活用して適宜情報発信している。	
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				散歩が少ないという声を受け、R4年度は積極的に散歩を行った。R4年度に第三者評価を実施した。	
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○						

令和4年度たのしい森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用して周知徹底し、特に一人ひとりの子どもの姿や森友会として大切にしている事項について認識を共有することを重視した。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			クラスごとの時期的な関心と一人ひとりの子どもの関心・興味との両立を目指し、試行錯誤をおそれることなく取り組んだ。子どもの遊びの発展を促す職員の対応は、さらに向上の余地がある。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			子どもの日々の状況に合わせて見直しを立てておこなっている。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			コロナの状況を踏まえ、種類や実施要領を柔軟に修正して実施した。また、つとめて子ども主体で計画・実施したことで、子どもたちのより生き生きと楽しむ姿が見られ、職員の経験値の向上に寄与したのみならず、保護者の好意的反応にもつながった。他方で観覧制限をはじめとして必ずしも保護者ニーズに沿える状況ではなかった。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。			○		
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		分掌・体制は概ね適切だが、業務ノウハウの蓄積要領はさらに改善の余地あり。各種会議は、形式にとらわれず効率的に実施できた。乳児フロアと幼児フロアの交流は、コロナ禍のため控えており、年度途中での職員の退職も影響して体制上の余裕が少なかったため、予定していた職員の入れ替えは実施できなかった。このため、乳児フロアと幼児フロアとの間の日々のコミュニケーションはやや希薄になってしまった側面は否めない。避難訓練は月1回実施。保護者のご協力をいただき震災発生時の引き渡し訓練も実施。他方で、交通安全指導はさらに意識的に取り組む必要がある。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		法人の営める保育研修、キャリアアップ研修とも積極的に参加・受講でき、研修成果を都度作成して共有する態勢はできている。各種会議の場を活用して、研修成果をさらに深堀りするような機会を増やしたい。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		安全点検は委員会活動による計画的点検のほか、職員による適時の報告を受けて対応している。遊具・用具等の整理は概ね適切だが、倉庫スペースの確保のため、補完すべきものを精査する必要がある。屋外掲示板の効果的な活用は改善の余地あり。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		施設間交流については、コロナ禍ではあったが要望に応じて積極的に対応しつつも、子ども同士の交流には至らなかった。小学校教諭の保護者の協力を得て、就学前の参考事項を聴取・資料化・共有できたのは有用だった。地域社会との交流は、引き続き課題である。れんらくアプリを活用した「日々の活動」をはじめとする各種の情報発信は、年間を通じて実施できた。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和4年度やさしい森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議やフロア会議、課題となった非常勤職員との共通理解を図るためのパート会議など実施した。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・日々の保育の中で子ども達の園での様子を確認を行い援助、支援、保育を実施した。 ・「子どもと職員がやりたい」が実現出来るよう、保育内容の見直しを行った。 ・教具の消毒を行い感染症対策を図り保育を実施した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			・生活の中で保護者主体で子どもを動かしてしまう場面もあるので、今後も見直しが必要。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・新型コロナウイルスの影響もあり行事が中止となることもあったが、規模の縮小など工夫しながら可能な限りの行事を開催し、保護者からも久しぶりの親子参加行事に感謝のお言葉を頂いた。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・年度の途中より産休、育休に入った職員が3名おり、非常勤の補充を行った。それでも十分な保育士数ではない中でも、子ども主体の保育が出来るよう取り組んだ。 ・業務についてもフロアを越えて協力し合う姿も見られ、日々の書類等をはじめ年度末のアルバム作成や要録など期限内に余裕を持って終わらせることができていた。 ・8月頃に園児、職員共に新型コロナウイルス陽性者が多発し、保育運営に大きな影響を及ぼした。保護者へ登園自粛の協力を要請したり、業務内容を一部変更するなど保護者のご理解やご協力の下、乗り切ることができた。 ・重大事故の発生は無かった。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○		
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		・少しずつ再開した誉める保育研修に参加し、他園の刺激を受けながら自園の保育に活かす事ができていた。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。			○		
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		・安全委員会を中心に園内の危険な箇所等点検及び対策を行った。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			・東京本部にご教授いただきながら適切に処理に努めた。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	・小平市の私立園長会や看護師会、公私立での園長会や主任会に参加し、他施設の情報を得た。 ・誉める保育研修に参加することはできたが、もっと気軽に近隣園を見学できるような機会を今後設けたい。また、子ども同士の交流も気軽に行っていきたい。 ・園見学には柔軟に受け入れし、丁寧な説明を行った。 ・地域の子育て資源として園を開放することには課題がある。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○	
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。		○		
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和4年度きぼうの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議、フロア会議で共通認識を図っている。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・教具、教材は園児の成長・発達・興味関心に合わせて頻繁かつ柔軟に変更。 ・園の在園環境に合わせリズム活動を導入している。 ・保育目標に沿った職員の自己評価を実施。振り返りを大切にす。発達へのまなざしをもっと強化したい。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			・現行でよい。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・ねらいが共通理解できていない。 ・行事のための行事になっている。 ・目標、目的、ねらいを明確にし、なんのためにその行事を行うか共通理解できるようにしたい。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。			○		
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。			○		
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・フロア担当制、チーム保育で保育を推進。柔軟な体制を組めるように工夫。 ・月2回フロア会議を設け現状の子ども達の発達を話し合いクラス経営を行っている。 ・職員会議にて各委員会からの指導と伝達事項を伝えている。 ・PDCAサイクルを意識して組織づくりに取り組んでいる。 ・基本的に異年齢児保育を行っているが、部屋の雰囲気や子どもの成長具合によっては乳児の保育室内で保育者と幼児の園児が一緒に関わる機会を設けている。 ・個人情報については、家庭ごとの同意書に基づき適切に取り扱っている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。			○	
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導情報	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○			
		(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・法人内保育研修を予定していたが、新型コロナウイルスの影響を受け、一部実施出来なかった。 ・新型コロナウイルス感染防止の観点より実施回数が減少した。職員会後の園内研修を充実させた。 ・代わりにオンライン研修を実施。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			・可能な限りは修繕又は改修した。 ・不信者対応訓練にてマニュアルに沿った訓練になっているかを再評価した。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			可能な限り適切に処理している。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	・保育者同士の交流については、法人内研修の位置付けとし、保育交流を実施した。 ・コロナの関係で、小学校、公民館との交流はできていない。 ・全ての保護者に対し個人面談を実施し、保護者の願いや家庭での状況を把握に努めた。 ・施設の情報提供に関しては随時連絡アプリシステムにて情報提供し伝え漏れの無い様子を付けている。 ・1回ではあるが保護者対象育児講演会を実施出来た。 ・今年も新型コロナの影響を受け、思うような他施設や地域との交流が出来なかったが、可能な限り実施した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を取り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○		
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和4年度こもれびの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し共通理解を図った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味・関心に合わせて、教具・教材を購入し提供した。	
	(2) 保育所保育指針に基づき、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○					
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			園児の主体性を尊重した。	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			今年度は行事の回数や頻度を増やし、保護者の参加人数の制限も少しずつ外して行えた。 行事後はアンケートを取り、保護者の意見を反映させた。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○					
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		保育士の人数が年間を通じて十分な人数ではなかったが、子ども達と適切な距離を保ち、誉める保育を実践。 鉄棒による骨折事故が2件発生してしまったため、園庭でのルールの明確化・鉄棒への職員配置の徹底・鉄棒に限らず園庭での留意事項を職員間で共有。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		誉める研修、キャリアアップ研修は一人1回以上機会を設けた。 主任を中心に、少人数で他園見学も行き、学びにつながった。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		新型コロナウイルスの影響により、他施設との関わりがほとんど皆無であった。市内の保育所とはメール等のやりとりはあったが、直接交流する機会は無かった。 近隣の畑で、年に2回じゃがいも堀とさつま芋堀を行い、交流を図った。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。					○
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。					
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○					

令和4年度あかねの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				職員会議等で、当園として意識することや目指していることを共有した。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○				
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○					
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○					
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			子どもの状況で日々改善していく。	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			時間の短縮や人数を分けての行事開催が多かったが、計画的に実施できた。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○					
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○					
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。さらに向上させるため、職員会議等を利用し話し合いの場を多く設けた。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。			○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報을適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			法人内研修の際には積極的に参加してくれた。職員のモチベーションにつながったと思う。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○					
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	法人園以外の施設との交流はできなかったが、近隣の小学校校内を案内してもらえ、年長組の小学校への期待を促すことができた。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			入園に関する園見学を多く受入、丁寧に説明することができた
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。					○
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○					

令和4年度みらいの森保育園自己評価表

A	たいへんよい
B	よい
C	一部検討を要する
D	改善を要する

令和5年4月公表

項目	内容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議、フロアー会議、朝礼で共通認識を図っている。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。			○		
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・教具、教材は園児の成長・発達・興味関心に合わせて頻繁かつ柔軟に変更。 ・園の在園環境に合わせリズム活動を導入している。 ・保育目標に沿った職員の自己評価を実施。振り返りを大切にす。発達へのまなざしをもっと強化したい。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			お集まりを内容も含め計画的に行いたい。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・在籍数に合わせ無理なく実施。 ・行事ごとに保護者アンケートを実施。それを踏まえて内容を検討。 ・在園児対象の公開保育は新型コロナウイルスの影響を受け、実施出来なかった。 ・夏場のキャンプはやむなく中止。代わりに夜8時までのお楽しみ会を行った。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。			○		
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・フロア担当制、チーム保育で保育を推進。柔軟な体制を組めるように工夫。 ・月2回フロア会議を設け現状の子どもの発達を話し合いクラス経営を行っている。 ・職員会議にて各委員会からの指導と伝達事項を伝えている。 ・PDCAサイクルを意識して組織づくりに取り組んでいる。 ・基本的に異年齢児保育を行っているが、部屋の雰囲気や子どもの成長具合によっては乳児の保育室内で保育者と幼児の園児が一緒に関わる機会を設けている。 ・個人情報については、家庭ごとの同意書に基づき適切に取り扱っている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○			
		(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			
	研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			
(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。			○			
(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			・定例の安全委員会で危険箇所等の情報を共有し、物理的に対処できる部分は直ちに修繕又は改修した。 ・不信者対応訓練にてマニュアルに沿った訓練になっているかを再評価した。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			事業未収金について、2020年度以降の残高を明確にした。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	・保育者同士の交流については、法人内研修の位置付けとし、保育交流を実施した。 ・小学校との交流は行うことができなかった。 ・地域との接点は近隣の公民館ト確保したが、コロナの影響で実現できなかった。 ・全ての保護者に対し個人面談を実施。互いに成長を喜び合う取組を行った。 ・施設の情報提供に関しては随時連絡アプリシステムにて情報提供し伝え漏れの無い様子を付けている。 ・1回ではあるが保護者対象児講演会を実施出来た。 ・今年も新型コロナの影響を受け、思うような他施設や地域との交流が出来なかったが、可能な限り実施した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を取り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○		
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和4年度ひだまりの森保育園自己評価表

A	たいへんよい
B	よい
C	一部検討を要する
D	改善を要する

令和5年4月公表

項目	内容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議・フロア会議で共通認識を図っている。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・教具・教材は園児の成長・発達に合わせて頻繁かつ柔軟に変更。 ・園の在園環境に合わせリズム活動,R5年度からは 英語レッスン を導入予定等柔軟に行っている。 ・保育目標に沿った職員の自己評価を実施。振り返りを大切にしている。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・在籍数に合わせ無理なく実施。 ・行事ごとに保護者アンケートを実施。それを踏まえて内容を検討。 ・在園児対象の公開保育は新型コロナウイルスの影響を受け、実施出来なかった。 ・夏場のキャンプはやむなく中止。代わりに夜8時までのお楽しみ会を行った。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・フロア担当制、チーム保育で保育を推進。柔軟な体制を組めるように工夫。 ・毎週1回フロア会議（パートも参加）を設け現状の子どもの発達に寄り添い月間指導計画の細部を話し合いクラス経営を行っている。 ・フロア会議にて園内衛生委員会からの指導と伝達事項を伝えている。 ・PDCAサイクルを意識して組織づくりに取り組んでいる。 ・基本的に異年齢児保育を行っているが、部屋の雰囲気や子どもの成長具合によっては乳児の保育室内で保育者と幼児の園児が一緒に関わる機会を設けている。 ・個人情報については、家庭ごとの同意書に基づき適切に取り扱っている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導情報	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
		(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○		
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		・他法人との共同による保育研修を予定していたが、新型コロナウイルスの影響を受け、実施出来なかった。 ・新型コロナウイルス感染防止の観点より実施回数が減少した。 ・代わりにオンライン研修を実施。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		・定例会議で危険箇所等の情報を共有し、物理的に対処できる部分は直ちに修繕又は改修した。 ・連絡アプリによって不審者等の情報を随時発信。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・保育者同士の交流については、法人内研修の位置付けとし、保育交流を実施した。 ・小学校との交流については、 5歳児を対象に小学校訪問(体験)を実施した。 ・現状新規園である事も原因と考えるが地域に対し連携は程遠いので要検討とする。商店会には加入しているので、今後地域社会との触れ合いが課題である。 ・開園し即座に要支援家庭に対する連携を開始した。 ・全ての保護者に対し参加は任意であるが個人面談を実施。互いに成長を喜び合う取組を行った。 ・施設の情報提供に関しては随時連絡アプリシステムにて情報提供し伝え漏れの無い様子を付けている。 ・年2回の保護者対象育児講演会を予定していたが、新型コロナウイルスの影響を受け、実施出来なかった。 ・今年も新型コロナの影響を受け、思うような他施設や地域との交流が出来なかったが、可能な限りの代替策は実施した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。	○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		・第三者評価についてはR3年度9月に実施。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和4年度うれしい森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○				
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○					
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○					
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○				
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。			○		
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。			○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○				
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○				
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○				

令和4年度ほほえみの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議を活用し周知徹底を行った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○					
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			子どもの姿や保護者とのコミュニケーションの中で得られた情報をもとに、環境調整・教具教材の準備、活動時の配慮など話し合いを進めながら実施してきた。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。			○		屋外活動などの充実が必要。	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			新型コロナウイルスの影響により、一部の行事の要領を変更して実施。保護者参加の行事は土曜日に実施し、多くの方が参加できた。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・職員の職務分掌等を明確にしたが、委員会の分担に差があり、見直しが必要。 ・職務に応じて求められる役割責務を明確にし、組織系統を明確にした。 ・全体的・俯瞰的な視点での意見交換は不十分であり、より心理的安全性の確保など対策が必要。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。			○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。			○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を選正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			・キャリアアップ研修、法人内研修など現状の課題と本人の希望をもとに参加してもらった。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1) 各種会計を選正かつ適切に処理しているか。		○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・他法人との園児交流の実施を開始した。 ・法人内での保育士の合同研修などを通して法人が目指す保育への理解度を深めた。 ・小学校との交流がコロナ禍で少なかった。 ・地域の企業・お店などへ訪問したりなど交流をもつ機会が作れ、それらを活動へ展開した。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を取り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○				

令和4年度ふれあいの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議を活用し周知徹底を行った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			第三者評価の利用者調査を踏まえて改善を検討し実施、すぐには効果は出ないため長い目で確認していく。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。			○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。			○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。			○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			新型コロナウイルスの影響により、一部の行事の要領を変更して実施。保護者参加の行事は土曜日に実施し、多くの方が参加できた。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○					
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。			○	・園全体としての組織運営が不十分、園長が交代し来年度に向けた改善を行った。 ・職員会議以外の会議をほとんど行っていないため、1月以降は事務所職員も連携して実施 ・意見を言えない職員が多数いて、抜本的な改善が必要な1年であった。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。			○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。					○
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。					○
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。					○
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。			○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○				
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。				○	・現場の混乱等により研修にいけない職員が多数発生	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。				○		
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。				○	・新型コロナウイルスの影響により、他施設との関わりがほとんど皆無であった。 ・園外の外部の方との関わりは園見学対応程度となってしまった。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。				○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○			
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○				
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				「散歩が少ない。」と苦情があり、秋以降に散歩を積極的に実施	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○					

令和4年度 かがやきの森こども園 自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価 (該当する区分に○印)				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			年度当初に園の目標を周知し、職員会議やリーダー会議、フロア会議を定期的で開催することにより徹底した。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、フロアの現状に沿った週案を計画した。また、「共通理解」ファイルを活用し日々の動きを共通するとともに、環境の構成や教具教材の提供を行ったが、一部で環境構成を再検討する場面もあった。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			本年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、できなかった行事については、園内実施分をアプリを利用して保護者に公開した。また、今後の課題として、行事については、各フロアでの取り組みではなく、園全体として取り組み、園児が積極的に係わり成長できるよう活動する。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		保育教諭の人材確保が厳しく、特定の職員に業務が偏重したり、若手職員の人材育成に苦慮したが、職員配置などを変更したり、事務分掌の見直し等により協働した保育を実践できるよう努力した。また、保育については、異年齢での活動を主体としながら、適宜同年齢での活動を取り入れることで、子ども同士の関係性向上や発達課題への意識を促すことができた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	全体運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス運営	(1) 0-1歳と2-5歳のフロア運営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○			
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、Webを活用したオンライン研修など積極的に受講し、職場で還元することができた。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		本年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、他施設との交流が全く出来なかった。また、地域や外部の方との関りも出ていない。園見学対応については感染対策を徹底し、受け入れを行った。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め、援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 会議や参観に参加するなどして、小学校と情報交換・交流し、小学校接続の取り組みを行っているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした園見学等を設定しているか。	○			
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○		
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		令和5年度に2回目の第三者評価を実施予定としている。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和4年度しきの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議、リーダー会議、フロア会議や各種文書回覧等様々な方法で職員間の共通理解を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、よりフロアの実態に即して週案を立案、それを実践し、日々振り返りを行いながら子ども達の姿に合わせて環境構成、教具教材を提供した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				新型コロナウイルス感染症対策の影響を受けつつも時間差での分散開催やZOOMを活用したオンライン講座等、様々な工夫を凝らしながら充実した行事を行うことができた。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		職務分担を明確化するとともに、職員で連携すべきところは協力しながら業務に取り組んでいる。 子ども達の発達過程に応じて保育環境や活動内容を考え、異年齢保育を中心としながらも同年齢児の活動も組み込むことで、より良い保育環境を作っている。 新型コロナウイルス感染症予防のための取組は、保護者等の協力も得ながら適時適切に行うことができた。 安全面では、職員間で協議を重ね、必要に応じて各種安全対策を徹底している。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまずとなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報に適切に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			新型コロナウイルスの影響によりオンライン研修を活用した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		本年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、保護者の参観や研修、他施設との交流等を控えるとともに、園庭公開などの地域との交流事業も中止した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を取り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和4年度 こころの森こども園 自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価 (該当する区分に○印)				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			年度当初に園の目標を周知し、職員会議やリーダー会議、フロア会議を定期的で開催することにより徹底した。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、フロアの現状に沿った週案を計画した。また、「共通理解」ファイルを活用し日々の動きを共通するとともに、環境の構成や教具教材の提供を行ったが、一部で環境構成を再検討する場面もあった。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			本年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、できなかった行事については、園内実施分をアプリを利用して保護者に公開した。また、今後の課題として、行事については、各フロアでの取り組みではなく、園全体として取り組み、園児が積極的に係わり成長できるよう活動する。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		保育教諭の人材確保が厳しく、特定の職員に業務が偏重したり、若手職員の人材育成に苦慮したが、職員配置などを変更したり、事務分掌の見直し等により協働した保育を実践できるよう努力した。また、保育については、異年齢での活動を主体としながら、適宜同年齢での活動を取り入れることで、子ども同士の関係性向上や発達課題への意識を促すことができた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	全体運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス運営	(1) 0-1歳と2-5歳のフロア運営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○			
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、Webを活用したオンライン研修など積極的に受講し、職場で還元することができた。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		本年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、他施設との交流が全く出来なかった。また、地域や外部の方との関りも出ていない。園見学対応については感染対策を徹底し、受け入れを行った。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め、援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 会議や参観に参加するなどして、小学校と情報交換・交流し、小学校接続の取り組みを行っているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした園見学等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。		○		
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			令和4年度に第三者評価を受審した。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和4年度あそびの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・保育目標は前年度の反省を踏まえ策定している。 ・職員会議、リーダー会議、フロア会議、パート会議及び文書供覧により共通理解を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・保育所保育指針を反映した全体的な計画・月案・週案に基づき、日々子ども達の様子を確かめつつ、適切な援助を行った。 ・子どもの成長と興味・関心を考慮して教具・教材を適宜購入し提供した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・新型コロナウイルスの影響で久しく開催できなかった保護者会を前期・後期で開催できた。子どもの今とこれからの育ちの理解や保護者同志の自由な意見交換の場として好評だった。 ・各種行事は、前回開催時の保護者アンケートや職員の反省・意見を生かしながら実施している。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・主任、リーダー、保育士等の職務内容は明確である。 ・風通しの良い職場づくりを推進し、職員同士で協力しながらフロアの垣根を越え保育を行うことできた。その結果、4年度は離職者が出なかった。 ・1歳児の月齢の高い子ども達を早い時期から幼児クラスで生活することにより、レベルの高い教具・教材に触れる事ができた。 ・異年齢保育を基本としながら造形活動や表現活動で同年齢の活動を組み合わせて実施した。 ・乳児室・幼児室で新型コロナウイルス陽性者が発生し、登園自粛を保護者に要請しなければならぬ期間があった ・防犯訓練は地元警察の協力を得て行った。 ・重大事故の発生は無かった。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。			○	
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○			
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報や適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		・オンライン研修を活用した。 ・奮める保育研修はコロナで延期はあったが、ほぼ計画通りに参加することができた。 ・研修参加者は、直近の職員会議で研修報告を行うことにより、報告書を作成した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。			○		
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			・怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。 ・施設・設備・園庭の安全チェックリストを作成し、毎日、早朝勤務の保育士が点検し、改修箇所等がある場合は、速やかに改善を行っている。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	・新型コロナウイルスの影響により、他施設との関わりがほとんど皆無であった。市内の保育所とはメール等のやりとりはあったが、直接交流する機会はなかった。 ・今年度も園外の外部の方との関わりは園見学対応程度となった。 ・夏祭りに第三者委員を招待し、交流を図る予定であったがコロナの発生で中止となった。第三者委員も楽しみにしていたので、5年度も招待し、交流を予定している。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○	
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を取り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。		○		
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			・第三者評価を3年度に実施し、利用者から高い評価を得た。 ・年間を通じて大きな苦情等は無かった。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和4年度いずみの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			昨年度の反省も入れながら作成した。また、職員会議やリーダー会議を活用し周知徹底を行った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				日々子ども達の実態を確認しつつ、適切な援助を実施した。また、フロアごとに複数の目によってチェックを行い、より正しいものにしていった。 子どもが興味を持ちそうで、育成する力を想定した教具・教材を購入し提供した。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○					
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			新型コロナウイルスの影響により、多くの行事が中止もしくは変更となってしまった。最初の計画では、回復状況を考慮してしまっただけであった。来年度は、コロナウイルスも第5類に入ることが決定しているため、原点に戻す感で計画を立てている。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○					
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○					
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		保育士の人数が年間を通じて十分な人数ではなかったが、両フロアを通して配置を工夫をしながら対応していった。 前半にヒヤリハットがたくさん出たが、後半はかなり少なくなってきた。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○				
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○					
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			コロナの影響で研修もオンライン研修が増えた。キャリアアップ研修にかなり積極的に参加した。来年度はほぼ全職員ができるようにしたい。研修の選流が問題である。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。			○	怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。マニュアルの読み込みを各職員しっかり行わせ、事故の無い活動を組ませることが大切と考えている。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		新型コロナウイルスの影響により、他施設や市内行事（行事自体も中止となった）との関わりがほとんどできなかった。市内の保育所とはメール等のやりとりはあったが、直接交流することはお互いできなかった。 来年度は、コロナウイルスの動向も見て、たくさんの方との交流を図ってきたい。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○				
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		昨年度行った第三者評価の反省事項を常に頭に置きながら計画を立てている。年度末のコロナとインフルエンザのため委員会は4月開催になった		
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和4年度しあわせの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。			○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々の子どもの様子を確かしつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。 前年度の第三者評価の結果と園独自の保護者アンケートを実施し保育内容の発信を工夫した。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。			○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			新型コロナウイルスの感染対策を行いながら、行事を学年毎や参加人数の上限を設けるなど制限の中でも全ての行事を実行できた。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		年度途中に正規職員が2名退職したため、非常勤職員2名、正規職員1名を年度途中に採用した。 新規職員（新卒・既卒含む）・異動職員が半数いたため、まずは職員間の連携・安心して働ける職場環境を心がけた。 リーダー・サブリーダーの業務分担の偏りを避けるため、委員会を発足し、保健・安全・広報等の分野で活動を行う。 警察署立会いのもと、防犯訓練を行い、消防署立会いのもと、避難訓練を行い具体的な安全対策のアドバイスを頂く。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		オンライン研修を活用した。 職員会議で研修報告を行ったが、研修の成果を保育に反映する部分はまだまだできていない部分がある。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	近隣の同法人園の年長児と、表現活動の見学を目的とした交流会を行う。就学前の時期だったので、同じ就学先の園児との交流にもなった。 小学校訪問は行う事ができなかったため、次年度は計画的に進めたい。 未就園児の園見学は、1回につき1家庭対象に随時行った。 育児に係る相談は内容によって、保育士・看護師・栄養士が必要に応じて随時個人面談を行い、保護者の育児不安に対応した。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。					○
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。					○
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○					
	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○				
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○					
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○			特定の保護者から、散歩に対する要望があり計画的に実施した。		

令和4年度ひかりの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			前年度の反省を活かしつつ、職員会議やフロア会議を活用し周知徹底に努め共通理解を図った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○					
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				指導計画については、全職員が把握できるよう可視化した。計画を見ながら個別に対応し保育を行った。 日々、整理整頓、掃除に心がけ園児が過ごしやすい環境づくりを心がけた。 教材教具は発達にあったもの、危険度も考慮しながらを考えて提供している。	
	(2) 保育所保育指針に基づき、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○					
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○					
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			日頃の保育を大切に、その中でできることを考えながら行事に取り組んだ。ねらいや計画も十分生かすことができた。 今回は行事ごとに保護者にも参加してもらった。コロナ禍で行事に参加できなかった分今年度の保護者の行事参加は今後のぜひ参加したいという声が多かった。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○					
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○					
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			フロア会議や委員会活動を積極的にいチームとして動くことで働きやすい環境づくり、仕事の分担、役割を明確にし業務の効率化に努めてきた。 事前に資料を配付し、質問事項等は前もってできる体制にした。 職員の配置や人数が適切で問題になるような怪我などはなかった。 異年齢の関係を大切にしながらも、同学年との活動も積極的に取り入れた。同学年での個別の発達をみることができ、個別対応ができた。 避難訓練、防犯訓練とは別にSIDS訓練、アナフィラキシー訓練、けいれんの訓練、なども行った。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		コロナの影響はあったが、参加できる研修は積極的に参加し、オンラインでの研修にも積極的に参加した。職員会議で共通理解をもった。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○					
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			毎月、安全委員会を中心に園内外の点検を行っている。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			法人からの指示で修正をおこなっている。		
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	コロナ禍の影響で他施設との交流や地域交流は全くなかった。 地域の未就児の園庭開放も行ってたが、コロナの影響で利用者がなかった。 互見研修を行い保育に対する理解を深めていった。 今までは、コロナに左右されることが多かったため、今後は、地域交流を積極的に行っていきたい。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。					
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。					
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				在園児の家庭に向けては積極的に行ったが外部に向けては全くなかった。他機関との連携などからも今後は行っていきたい。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。					今年度受審した。評価に基づいて改善を行っていく。
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○					

令和4年度あしたの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々の子どもの様子を確かしつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				新型コロナウイルス感染症対策を行い、分散開催等で工夫をした上で実施。実施後の保護者アンケートでは満足度の高い回答が多くを占めた。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		園長・主任・フロアリーダー同士が年間を通して適切な打合せ、意見交換が出来たこともあり、風通しの良い職場環境を作ることが出来た。その事が相乗効果を生み、保育内容も徐々に落ち着いてきた1年であった。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報をおこなっているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○	研修参加については不十分な1年であった。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。			○		
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		屋上木製遊具でトゲが刺さる怪我が相当数発生した。業者への点検依頼及び職員による遊具の研磨とニス塗りを複数回行った。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	新型コロナウイルスの影響により、他施設との関わりがほとんど皆無であった。市内の保育所とはメール等のやりとりはあったが、直接交流する機会はなかった。 また、園外の外部の方との関わりは園見学対応程度となってしまった。保護者支援という観点では年に1回の保護者面談以外にも、子育てに悩んでいる保護者へ積極的に声をかけ、面談を行った。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○	
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。			○	
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和4年度あかつきの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議、リーダー会議、フロア会議や各種文書回覧等様々な方法で職員間の共通理解の醸成を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、よりフロアの実態に即して週案を立案、それを実践し、日々振り返りを行いながら子ども達の姿に合わせて環境構成、教具教材を提供した。来年度も引き続き行う。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			より子ども達の思いに寄り添えるように、日々の保育を大切に、子ども達の声や思いを行事に活かせるようにする。 また、前年度の保護者意見や職員意見を踏まえ日程、回数、開催方法を検討する。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			職務分担を明確化するとともに、不足部分は職員間で協力し補完した。 職員間の連携は来年度の課題
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			会議の進め方を職員に教育しながら行うことで、回を重ねる毎により効率的かつ効果的な会議となった。職員一人一人が当事者意識を持って、より全体的立場を理解し行動できるように指導をしていく。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまずとなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			子ども達の発達過程に応じて保育環境や活動内容を考え、異年齢保育を中心としながらも同年齢児の活動を組み込むことでより良い発達を援助した。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			感染症等拡大防止のための取組は適時適切に行えた。 防犯訓練については基礎訓練に留まったため、より実践的な訓練を企画していく。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報に適切に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		研修にはできる限り積極的に参加するようにしたが、キャリアアップ研修においては、申込制限や勤務体制の問題もあり一部の職員が受講できなかった。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			防犯訓練については基礎訓練に留まったため、より実践的な訓練を企画していく。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。				他施設との交流はできなかった。 評価不能
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。				
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。				
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。				
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。				
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				コロナの影響により実施せず。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。				
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				同 上
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。				
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			在園児家庭に対する情報発信は積極的に行っているが、外部に対しては消極的であった。他機関との連携、子育て支援の観点から、余力を見ながら今後は行っていく。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和4年度げんきな森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議、リーダー会議、フロア会議や各種文書回覧等様々な方法で職員間の共通理解を実践した。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育室の環境について細部までこだわるよう努めた。適宜レイアウトを変更し園児の関心が薄れないよう意識した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			園児の主体性を尊重。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			感染症対策の観点から制限を設けざるを得なかった。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		職務分担を明確化した。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			職員会議ではディスカッションの場を設け1人1人の意見を大切に。また、その中で得られた知識も多くみられた。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまずとなく施設の運営に関わっているか。	○	○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			開園2年目という事もあり年中、年長は少人数ではあったが異年齢での交流は多くみられた。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			地域の警察署や消防署に依頼し交通安全指導、消火訓練を行った。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報に適切に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			法人内研修、外部見学、キャリアアップ研修や園内保健訓練など多く実施が出来た。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			定期的に安全点検を実施し不適箇所はすぐ修繕するようにした。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		系列園と一緒に陶芸教室へ参加した。また、近隣の小学校見学も実施した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	地域の音楽会見学をした。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	在園児家庭向け個人面談を実施。また、園見学時には保護者の意向や悩みを耳を傾けるよう意識した。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			在園児向けの行事のみ実施をした。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和4年度さつきの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			「養育」の連鎖や周りとの共有の影響を強く思う職員や園児が増えてきた。反面、自己を振り返ることが出来ない職員は前年度と同じことを繰り返しているため、都度声をかけている。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。			○		
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。			○		年長児3名を中心に発達年齢を考慮しながら保育を展開。ないものの環境の工夫やいろいろな素材を教材として触れる機会が増えた。まだ季節や行事に繁栄できていないことが今後の課題。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。			○		
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。			○		個々の遊びは充実してきているが、集団での活動を計画的に継続的に行うことが必要。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			感染症対策を行いながら中止になることもなく、予定していた行事は実行。ねらいを十分に活かせることが出来なかった行事もあった。日常の保育を豊かにすることが行事につながる。会議だけではなく、日々の会話を大切に。行事後は、保護者アンケートをとり、今後の保育の中で検討している。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。			○		
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。			○		
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		必要なことを職員で共通理解し、すべてを分担にするのではなく、お互いが声を掛け合って作業をおこなう。会議については、全員が一度に参加するのではなく、一人一人が発言しやすいように2グループに分けて行う。それぞれの会議録に目を通す。園舎の構造上、0歳児から5歳児までが1フロアのため、安全衛生について教材の破損点検や消毒などこまめにおこなうなどは引き続き実施。職員個々で自己判断すべきことと相談すべきことの判断ができなかったり、状況の説明が不明確だったりするので園長・主任が日々保育に参加しながら状況を把握できるように努める。避難訓練は毎月実施、防犯・交通訓練は未実施のため今後計画。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。			○	
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○			
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		名古屋市が開催したキャリアアップ研修に計画的に参加。法人が行う養育者研修に参加し保育の振り返りを実施。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。園舎内の保管倉庫に限りがあるため、園外の貸し倉庫を利用している。関係機関からの不審者情報はエントランスに掲示。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。			○	都度対応。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	施設間交流・連携についてはコロナ感染予防のため他園との交流は不可能だった。他施設や外部との交流は職員子どもを含めてまん延防止のため実施できなかった。研修を通じて他園の職員が来園したり、保育士が出向いたりすることは出来た。未就園児見学は1家庭ずつ対応することで、保育の取り組みや環境を十分に伝えることが出来るようにしている。地域幼保小連絡会に参加し、情報共有をおこなう。保護者と職員希望参加でクッキングを行いコミュニケーションを図る。育児講座を行い、保護者の子育て支援をおこなう。保護者へ動画配信をおこない、日々の子どもの様子を伝える。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○		
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○	年間を通じて大きな苦情等は無かった。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○		

令和4年度おだやかな森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			新園ということもあり、職員会議、リーダー会議等を生かして、周知徹底に務めた。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。					
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々の子どもの様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			新型コロナウイルス感染症の影響により、行事が延期、縮小となり、人数制限や時間短縮等の対応で実施した。今後も、感染症等の状況を考慮して実施していきたい。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		職員は適材適所で仕事を行えているが、職員不足が続き週休を取るのに困難な月もあった。リーダーや委員長を中心に、係や分担の仕事も協力して進められた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○	
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。				○		
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を選択的に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○	コロナ禍ということもあり、オンライン研修を活用した。研修の内容を職員間に共有して保育に反映することがなかなかでき	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			安全委員会を中心に毎月安全点検を行い、けが等が起きやすい箇所を確認している。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	他施設や地域との園児の関わりは、新型コロナウイルス感染症の影響によりできなかったが、職員の互見研修、リーダー研修などは感染対策を行った上でほぼ通常に近い形で行うことができた。専門機関を利用している園児に対しては、定期的に担当者や情報交換ができた。園だより、フロアだより、保健だより、食育だよりは毎月月初めに発信し、園児の園での様子や保護者に有用な情報を届けた。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 園だより・フロアだより、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		第三者委員にも園の内容を十分理解して頂いた。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和4年度あゆみの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			フロア会議、職員会議及び文書回覧等様々な手段により共通理解を図った。 令和2年4月1日開園のため前年度との比較なし。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。					
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、フロアの現状に沿った週案を計画した。また、日々振り返りを行いながら環境の構成や教具教材の提供を行った。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				コロナウイルスに大きく影響されたが、様々な工夫を凝らして各種行事を計画、実施した。日々の保育を大切にしつつ子どもたちの思いを活かした行事を計画していきたい。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		職員間で協力しながら日々の保育や各種業務を実施した。一方で、協力的な職員へ仕事量の偏りが見られた。一部連携が不十分な面もあったため、コミュニケーションを密にし、園全体での連携を強化する。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。			○	
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。			○	各種会議の場で経験年数によらず、どの職員も意見を言いやすい雰囲気や環境作りを心掛けた。できる限り共有しようとするために時間がかりすぎてしまうこともあるため、簡潔かつ正確に伝える事を心掛ける。次年度はより広い視野・視点で物事を考えられるよう促していく。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまずとなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○	
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		職員間で話し合い、異年齢保育を中心としつつ、年齢や発達に合わせた保育や活動を取り入れた。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			新型コロナウイルスを含めた感染症等の予防及び拡大防止のための取り組みを実施した。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		今年度はコロナウイルスの影響や職員不足もあったが、非常勤も含めた職員が満遍なく参加できるよう計画し、研修に参加した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			定期的に安全点検、不審者対応訓練等を実施した。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	・他施設との交流は、コロナウイルスの影響もあり1回のみであったが、園児にとっても刺激になり良いものであったため徐々に増やしていきたい。 ・コロナウイルスの影響や年長児がいなかったこともあり、小学校との交流はできなかったため、一部評価なし。 ・法人内主任会や小平市私立園長会主催の主任会を活用し、保育に関わる意見交換を行った。現場へ活かせるように共有していきたい。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。				
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				コロナウイルスの影響もあり、地域交流はできなかったため評価なし。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。				
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				コロナウイルスの影響もあり、他機関との交流はできなかったため、一部評価なし。 育児講座を企画した。 保護者からの要望等に応じて面談の時間を設定する等の対応をした。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を取り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			在園の家庭には情報を発信していたが、外部への発信は積極的には行っていなかった。他園での取り組みを参考にしつつ可能な範囲で取り組んでいく。	
	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				令和4年4月1日開園のため第三者評価は評価なし。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和4年度じゆうな森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			会議を活用し、管理職、経験者、新人が三位一体となり共通理解を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。					
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			フロア会議を行い保育の振り返りを実施。新たに見えてくる課題の細部は園長・副園長を加えて改善案をだし、日々の保育に反映した。 ③ 保育環境整備事項を管理職が積極的に現場から吸い上げ、その時その場に見合った保育環境の充実に努めた。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			若干新型コロナウイルスの影響により、縮小規模開催となったが、適宜適切に取りあこな得たと思料する。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		① 管理職・異動経験者・新人が保育に関する連携・ルール・園児の共通理解を得られるように園全体でのケース会議を定期的の実施した。 ② 随時フロア会議を行い保育の振り返りを実施。新たに見えてくる課題の細部は園長・副園長を加えて改善案をだし、日々の保育に反映した。（保育室の開放、活花の設置等） ③ 保育環境整備事項を管理職が積極的に現場から吸い上げ、その時その場に見合った保育環境の充実に努めた。 ④ 保育の見える可を目的に動画配信を積極的にに行い、利用者との信頼関係構築に努めた。 ⑤ 不適切保育の予防の一環として、職員親睦会を定期開催し、職場内の人間関係の向上、コミュニケーションの質の向上に努めた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実に努めているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報をおこなっているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実に努めているか。	○			3名の保育士がキャリアアップ研修の受講。市基幹システムの研修を積極的に受講。発達支援センター主催見学会、研修に3名の保育士が参加。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			安全チェック表に基づいた定期点検を実施し、劣化や修繕箇所の早期発見に努め、園児の安全確保に努めた。 定期不審者訓練を実施した。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			外部委託にて適正確認済み。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。	○			全職員が法人の定める保育研修に参加。また、積極的に姉妹園からの研修を受け入れ、全職員が見聞を広めた。 園児が継続的に取り組めるプロジェクト保育（お散歩MAP）を実施。近隣環境に興味をもって貰えたと思料。 未だコロナ禍であり、満足に地域交流はできていない。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		近隣高校から就労体験として3名の学生を受け入れた。 利用者に対し、個別相談等、積極的に提案している。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			年間を通じて利用者からの苦情無。
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和4年度なかまの森こども園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年4月公表

項目	内容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議及び各種委員会等を活用し、周知徹底を図った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・園児の日々の様子を確認するとともに適切な援助を実施した。 ・園児の発達や興味に合わせた環境構成に努めた。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。			○		子どもの発達・状況の変化に合わせて改善していく。	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いつつ可能な限り実施した。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。また、感染症等衛生面においても充分配慮した。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、Webを活用したオンライン研修等積極的に受講した。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○					
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○				
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い各種研修や活動等に参加した。 ・保育の様子をおうちえんにより、動画配信した。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			・令和2年度に実施した。
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○				

令和4年度みんなの森こども園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和5年度年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				・職員会議及び各種委員会等を活用し、周知徹底を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・園児の日々の様子を確認するとともに適切な援助を実施した。 ・園児の発達や興味に合わせた環境構成に努めた。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				子どもの発達・状況の変化に合わせて改善していく。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いつつ可能な限り実施した。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・人員減に伴い、日々の保育に支障をきたさないよう、職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。また、感染症等衛生面においても充分配慮した。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・オンライン研修等を積極的に活用した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・保育の様子をおうちえんにより動画配信をした。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら、状況を見て野外活動や丹生小学校との触れ合い活動を実施することが出来た。 また、各種研修や活動等に参加した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			